

# 早期景気観測調査

**【4-5月期 調査結果概要報告書】**

平成25年6月



**甲府商工会議所**

## ◆調査要領

1. 調査の目的： 山梨県内で最も速報性の高い『街角の景況感』を把握する調査として中小企業の明日の経営活動に資する。
2. 調査実施機関： 甲府商工会議所
3. 調査実施時期： 平成26年5月15日(木)～30日(金)
4. 調査対象： 当所会員 157事業所
5. 調査方法： ファクシミリによるアンケート方式
6. 有効回答数： 112件
7. 有効回答率： 71.3%
8. 特記事項： 原則、小数点以下第二位で四捨五入

## ◆結果概要

### 【4－5月期の動き】

**業況DIは2期連続の悪化。2月の大雪、4月の増税と現在のマイナス要因ははっきりしており、向こう3カ月程度で先行きは改善する見通し。**

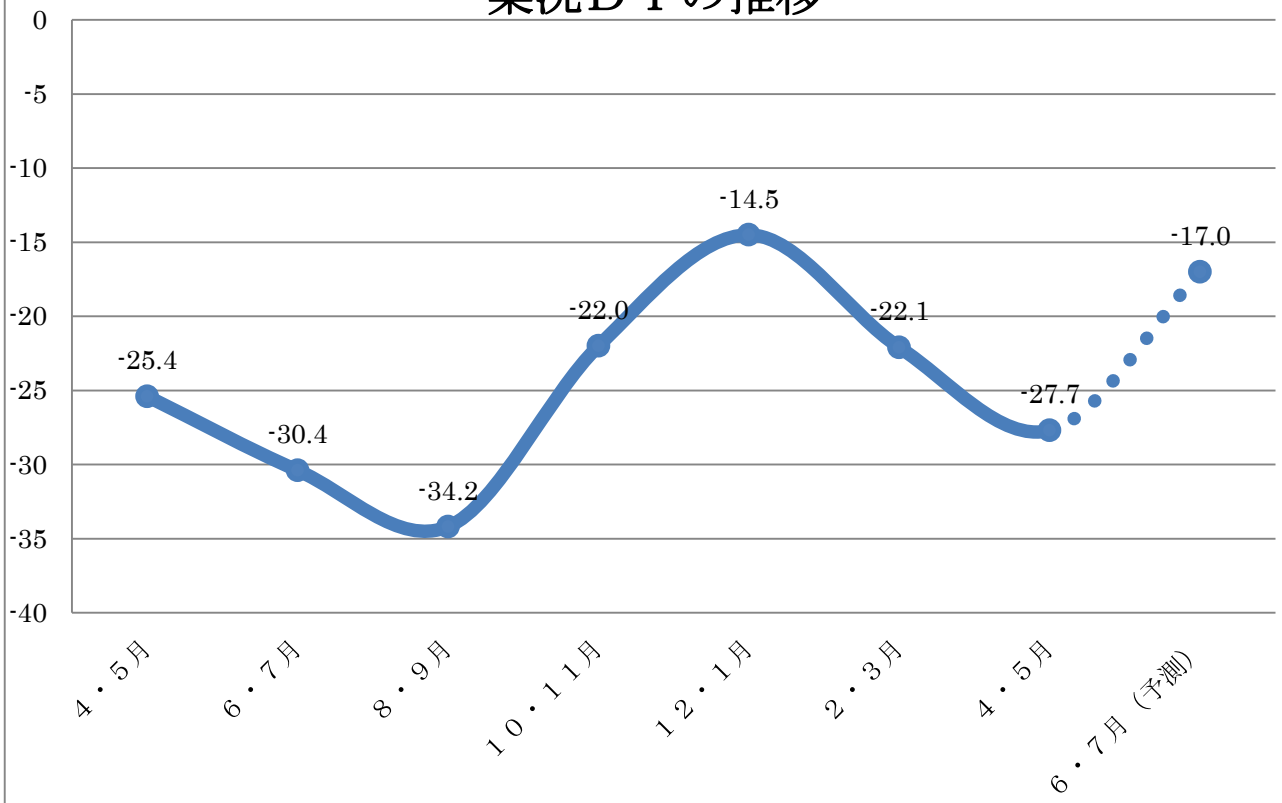
4－5月期の全業種総合業況DIは▲27.7と、前期から5.6ポイント悪化し、2期連続の業況悪化となった。依然として仕入れ単価の上昇が目立つが、今期は消費税増税による影響か、売上、採算、仕入単価、従業員、金融機関の貸出のすべての項目で悪化となった。とりわけ、売上は前期から10.8ポイント悪化しており、昨年10・11月期から2期連続で回復基調であったものが、2月の大雪で悪化に転じ、さらに増税により景気回復に水を差されることとなった。逆に、先行きに対する見通しは明るく、向こう3ヶ月間に対する業況DIは10.4ポイント改善している。中小企業の経営者は、現状では景気回復は足踏みの状態にあるが、増税による一時的な影響で、今後は次第に回復するとみている。

業種別では、建設業・サービス業で業況が改善し、製造業・卸売業・小売業では悪化した。建設業では、業況は改善に転じたが、常態化する仕入単価の高騰や人材不足に対する懸念の声が根強い。サービス業については、全体としては改善傾向にあるが、食材や燃料の高騰によるコスト高が高止まりしている。一方、2月の大雪により前期は売上及び採算が大きく落ち込んだので、今期はその反動で大幅にポイントが改善した。※ 売上▲94.4→▲11.1（プラス83.3ポイント）、採算▲94.4→▲27.8（プラス66.6ポイント）。

製造業は業況及び売上が大幅に悪化しており（マイナス32.6ポイント、マイナス35.7ポイント）なかでも食品、工業製品、繊維などに比べ、家具、宝飾関連などの嗜好品、買回り品製造の業況悪化が著しい。卸売業では業況、売上、採算、仕入単価、従業員、金融機関の貸出、先行きの業況のすべてのDIで悪化となった。小売業では消費税の影響か、売上が大幅に悪化している（▲3.7→▲43.3）

向こう3ヶ月間に対する先行きは全体で見ると、売上、採算、仕入単価の各項目で改善している。消費税による買い控えもそう長くは続かず、経済政策の波及効果も表れ始めて、回復基調に転換する見通し。先行きの業況DIを業種別にみると、製造業、建設業、小売業で改善しているが、卸売業、サービス業では悪化している。

# 業況D I の推移








## ◆全業種・業種別詳細

### ※ D I 値 ( 景況判断指数 ) について

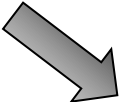
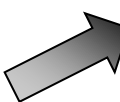
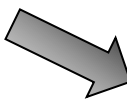
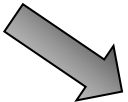
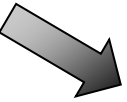
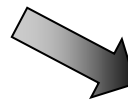
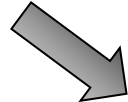
D I 値は、売上・採算・業況などの各項目についての、判断の状況を表す。ゼロを基準として、プラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナスの値で景気の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。従って、売上高などの実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がりを意味する。

### ◆指標の見方

前回D I に比べて ( 先行は今回実績値に比べて )		
改善	不変	悪化
		
D I 値	D I 値	D I 値

※仕入単価D I は、仕入単価が下落した場合、「」(改善)と表示しております。  
従業員D I は、従業員が不足している場合、「」(改善)と表示しております。


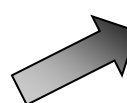
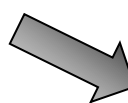
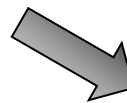
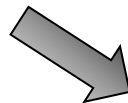

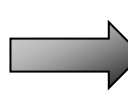
## ◆全業種総合

業況	業況 ( 先行 )	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						
▲ 2 7 . 7	▲ 1 7 . 0	▲ 2 4 . 1	▲ 3 5 . 7	▲ 5 6 . 3	1 0 . 7	0 . 0

4-5月期の全業種総合の業況D I は、**▲27.7** (前期比-5.6ポイント) となり、2期連続での悪化となった。また、売上、採算、仕入単価、従業員、金融の貸出しの各D I も軒並み悪化しており、特に売上、採算、貸出しの3つのD I は2期連続の悪化となった。仕入単価D I は改善と悪化を交互に繰り返しているが、他の項目に比べて相対的に高いマイナス水準のままであり、原価の高騰が依然として企業の採算に影響を落としていることが分かる。金融貸出しD I は、小幅ながら悪化に転じている。先行きに関しては、改善に向かうと予測している。

## ◆業種別

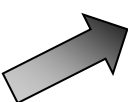
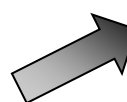
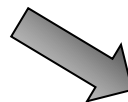
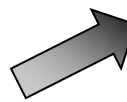
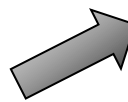
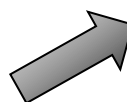
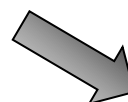
製造業

業況	業況 (先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						
▲ 39. 3	14. 3	▲ 35. 7	▲ 39. 3	▲ 53. 6	▲ 3. 6	0. 0

業況D Iは、4期振りに悪化となった。また、売上、仕入単価、従業員の各D Iも2期連続で悪化しており、仕入単価D Iも小幅ながら悪化となった。とりわけ、売上D Iは35. 7ポイント、採算D Iは36ポイントと前期比で大きくポイントを下げている。金融貸出しD Iは、2期連続で横ばいとなった。

業況D Iに関する今後の見通しについては、改善を予測している。


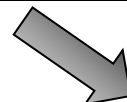
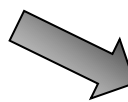


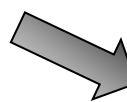
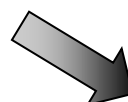
建設業

業況	業況 (先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						
16. 7	▲ 5. 6	5. 6	▲ 11. 1	▲ 72. 2	33. 3	▲ 5. 6

業況D Iは、改善に転じた。売上D Iは2期振りに悪化となったが、採算D Iは改善に転じた。一方で、仕入単価D Iは2期連続、従業員D Iは3期連続で改善となった。金融貸出しD Iは2期連続で悪化となった。

業況D Iに関する今後の見通しについては、改善を予測している。


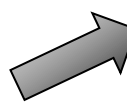
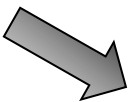

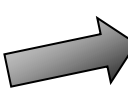
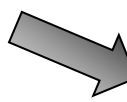
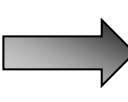
卸売業

業況	業況 (先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						
▲ 44. 4	▲ 50. 0	▲ 16. 7	▲ 50. 0	▲ 61. 1	11. 1	11. 1

業況、売上、採算、仕入単価、従業員、金融貸出しとも各D Iは、悪化となった。業況、売上、採算の各D Iは2期連続で悪化となっており、とりわけ業況は前期比で20ポイント以上マイナスとなっている(▲ 23. 5→▲ 44. 4)。

業況D Iに関する今後の見通しについては、悪化を予測している。

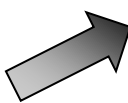
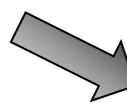
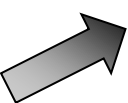
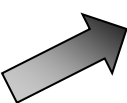
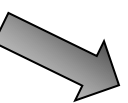
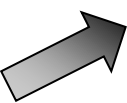
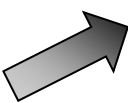
小売業

業況	業況 (先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						
▲40.0	▲30.0	▲43.3	▲43.3	▲36.7	10.0	0.0

業況D I、売上D I、採算D Iは悪化となった。仕入単価D Iはわずかながら2期連続で改善となった。従業員D Iは悪化、金融貸出しD Iについては、横ばいとなった。

業況D Iに関する今後の見通しについては、改善を予測している。

サービス業


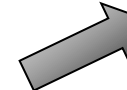

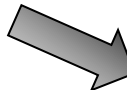
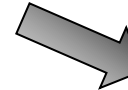

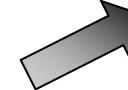
業況	業況 (先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						
▲16.7	▲22.2	▲11.1	▲27.8	▲72.2	11.1	▲5.6

業況、売上、採算、従業員、金融貸出しの各D Iは、改善に転じた。業況、売上、採算の各D Iは前期（2-3月期）に大雪の影響で大きくポイントを下げたため、今回は改善に転じた部分大きいと考えられる。また、仕入単価D Iは悪化に転じ、食材費や燃料費が高止まりしていることが分かる。

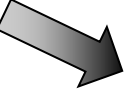


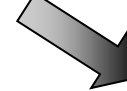

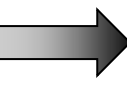
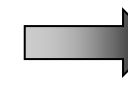
業況D Iに関する今後の見通しについては、悪化を予測している。

## ◆ 業種別詳細


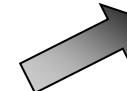

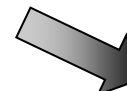
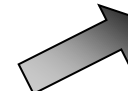
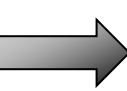

### 製造業（食品）

業況	業況（先行）	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

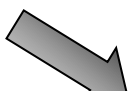
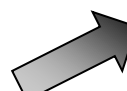

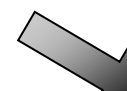
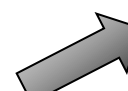


### 製造業（家具）

業況	業況（先行）	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						


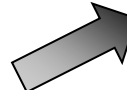
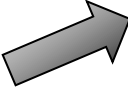
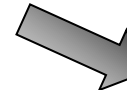
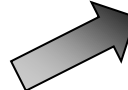
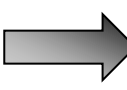

### 製造業（工業製品）

業況	業況（先行）	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						


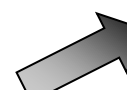

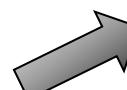
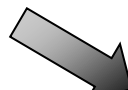


### 製造業（宝飾）

業況	業況（先行）	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

### 製造業（繊維）


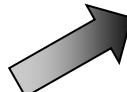
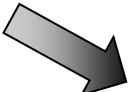
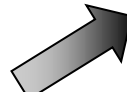


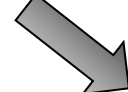
業況	業況（先行）	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

### 建設業（建築）



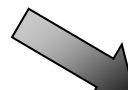
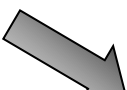
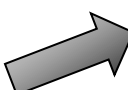
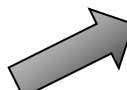

業況	業況（先行）	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						





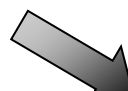
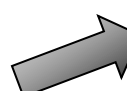
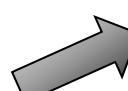

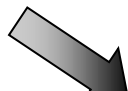
建設業（土木）

業況	業況（先行）	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						



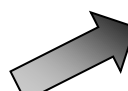
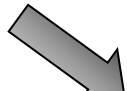
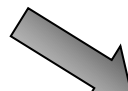


建設業（鉄鋼）

業況	業況（先行）	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						


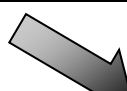



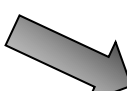

卸売業（食品）

業況	業況（先行）	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

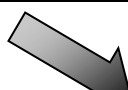


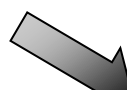



卸売業（繊維）

業況	業況（先行）	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

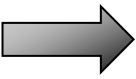





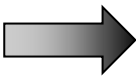
卸売業（その他）

業況	業況（先行）	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

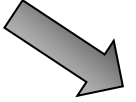
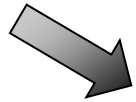
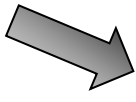
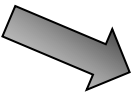
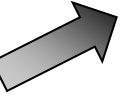
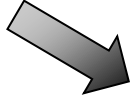
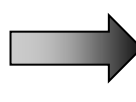
小売業（大型店）

業況	業況（先行）	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

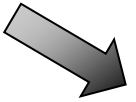


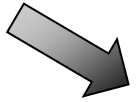
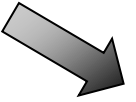
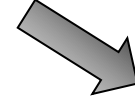
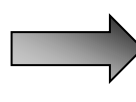
小売業（食料品）

業況	業況（先行）	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

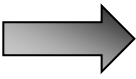
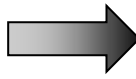
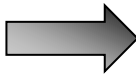

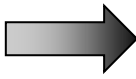


小売業（事務用品）

業況	業況（先行）	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

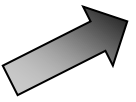
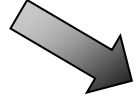
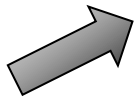
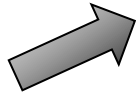
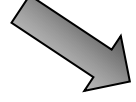
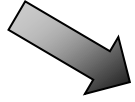
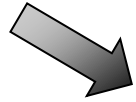
小売業（趣味・日用品）

業況	業況（先行）	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

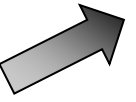
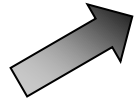
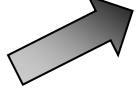
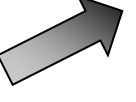

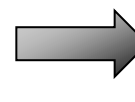
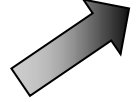
小売業（家電）

業況	業況（先行）	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

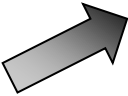
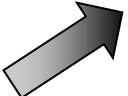
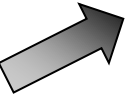
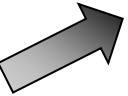
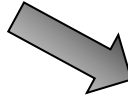
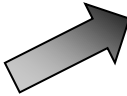
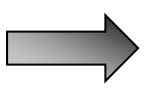
サービス（ホテル・旅館）

業況	業況（先行）	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

サービス業（観光）

業況	業況（先行）	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

サービス業（飲食その他）

業況	業況（先行）	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

➤ 中小企業の声（現状や直面してる課題）

製造業（食品）

- ・4月は売上が若干増加、5月は若干減少、2か月ではおおむね昨年と同じくらい。業界全体では若干減少傾向。
- ・5月に入りホテル・ブライダルの業績は悪化している。ブライダル関係はしばらく低調と予想。
- ・清酒業界は厳しい現状ではあるが、純米酒以上の高価格帯の伸びは良い。普通酒は停滞している。

製造業（家具）

- ・（増税にも関わらず）アベノミクスの効果か思ったほど悪くなかった。長期的には中小企業は厳しくなるものと覚悟している。

製造業（工業製品）

- ・現状においては、消費税増税の影響が少なからずある。
- ・短納期の（小ロット）受注はあるが、収益的には厳しい。県内に仕事は少なく、県外へシフトしているところは忙しい。本県産業の将来を危惧している。
- ・業界全体は低迷期にあるが、生産方式及び販売方法を変更し、売上向上に努めている。
- ・スマホ向け需要は旺盛だが、新興国を中心とした低価格モデルが中心。スマホのハイエンドモデル、デジカメやテレビ需要が減退しており、厳しい収益環境。

製造業（宝飾）

- ・3月は多少駆け込み需要があったが、4月以降売上が減少している。

卸売業（食品）

- ・仕入れ単価は上がったが、消費税の価格転嫁はやや遅れた。
- ・原料高に販売不振で経営は厳しい。

卸売業（その他）

- ・5月に入って中国メーカーの倒産が増えている。

建設業（建築）

- ・建築単価が上がり売上増になる見通し。現場の管理者、協力業者の不足を懸念して発注時期が早まっているが、人手不足で工事自体は遅れている。

建設業（土木）

- ・建設業の人手不足には頭が痛い。残業手当を支払うだけの利益を生み出すのが大変。

小売業（趣味・日用品）

- ・4月は駆け込み需要の反動減があった。5月半ばから前年並みに戻った。
- ・メガネ業界も洋服屋（テーラー）と同じで後継者不足に悩まされている。

小売業（家電）

- ・人手不足と材料の納期の遅れで工期も遅れている。

サービス業（ホテル）

- ・「富士山」「芝桜まつり」「花子とアン」と追い風要因もあるが、大幅増収とはいかない。

サービス業（観光）

- ・駆け込み需要の反動で4月は減収になる見込み。
- ・雪の影響が想像以上に影響している。観光客が近年では最低だった。

サービス業（飲食その他）

- ・消費増税の影響は客単価の減少として表れている。今年に入って従業員（専門職）が特に不足している。
- ・今春、シラスが近年になく豊漁とのことで嬉しい。現在はまだ高値だが、1年後には成魚（ウナギ）となるので仕入れ値が下がることを期待している。
- ・4月から支店が独立したため売上減となっているが、本店単独での売上は増加している。
- ・3月以降、来店客は増加傾向にあるが、食材のウナギの高値が続いており、厳しい状況が続いている。